

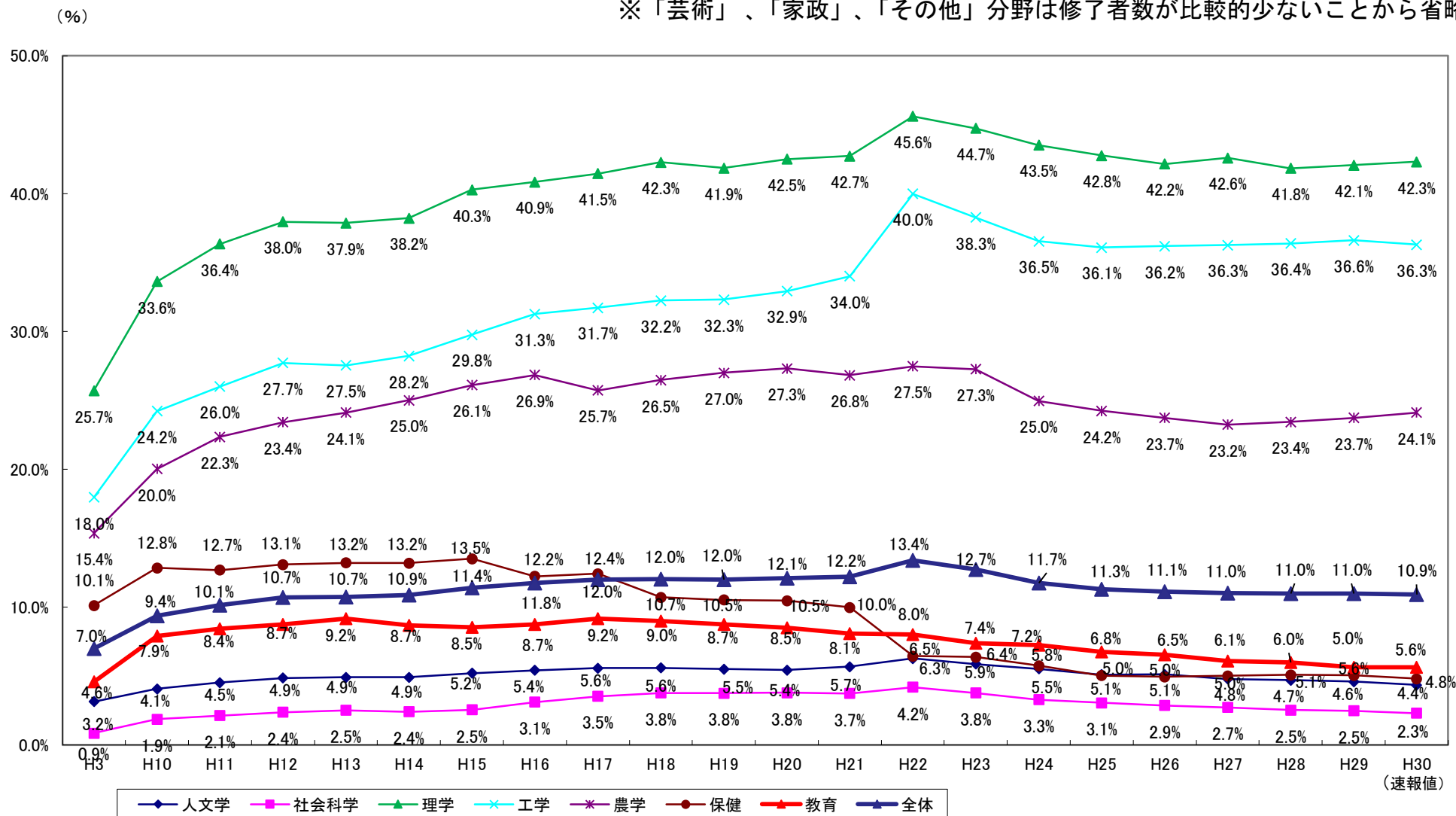
(5) 優秀な人材の進学促進

①大学院への進学・入学者の状況 について

学士課程修了者の進学率の推移(分野別)

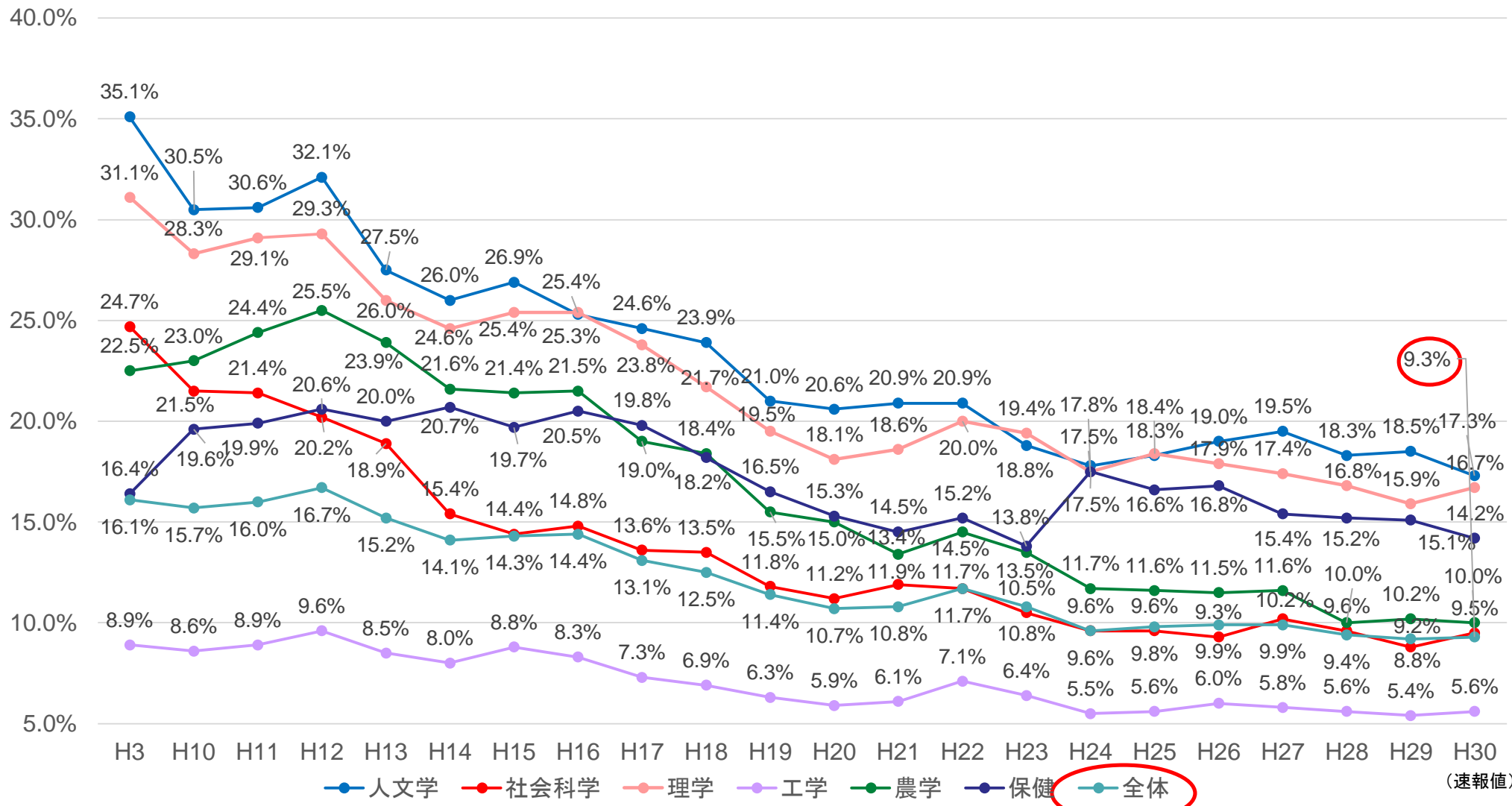
● 学士課程修了者の進学率は、全体的に横ばい傾向にある。

※「芸術」、「家政」、「その他」分野は修了者数が比較的小さいことから省略



■ 修士課程修了者の進学率の推移(分野別)

● 修士課程修了者の博士課程への進学率は、各分野を通じて減少傾向。

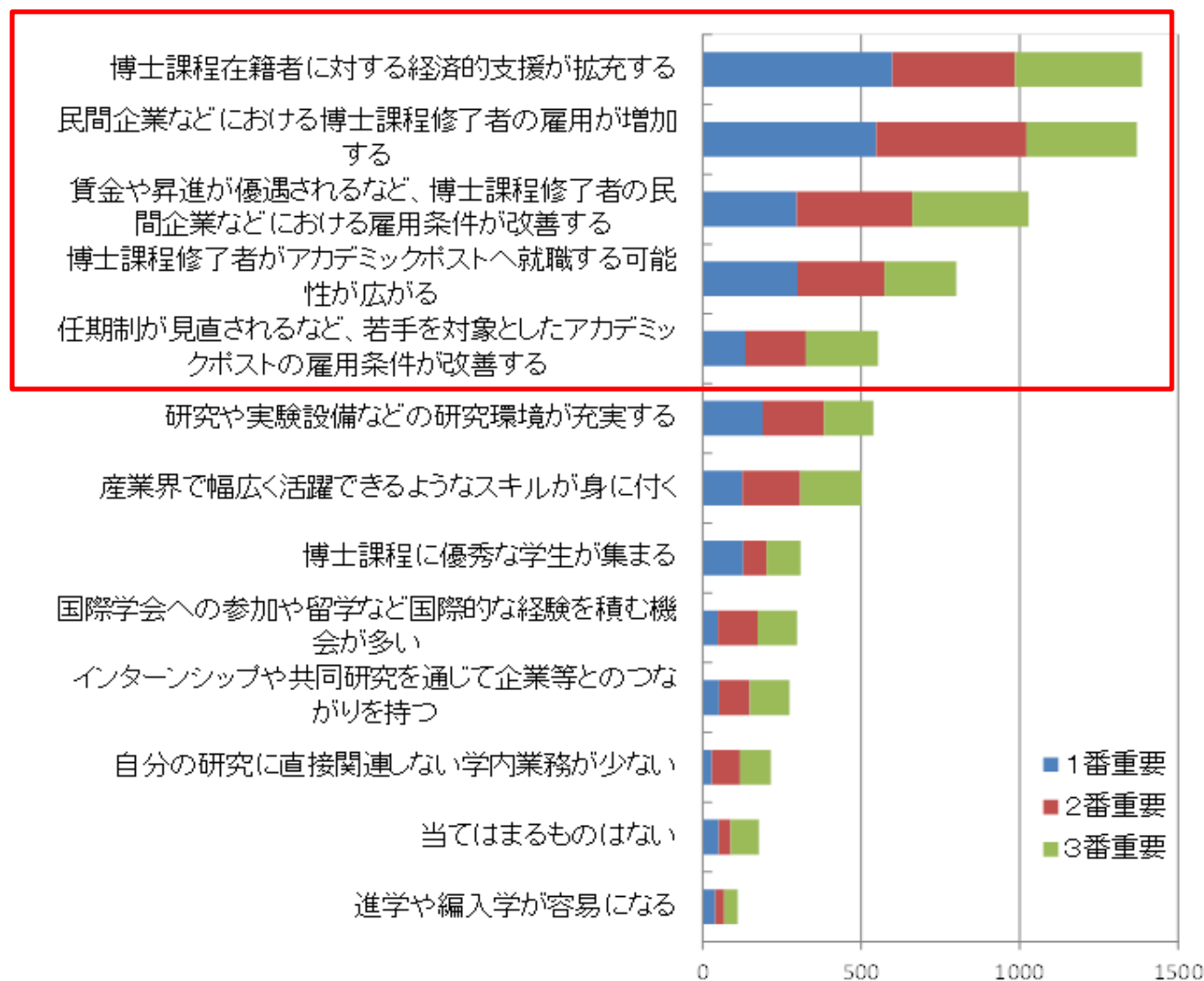


※「教育」、「芸術」、「家政」、「その他」分野は修了者数が比較的小さいことから省略

出典：平成30年度学校基本統計(速報値)

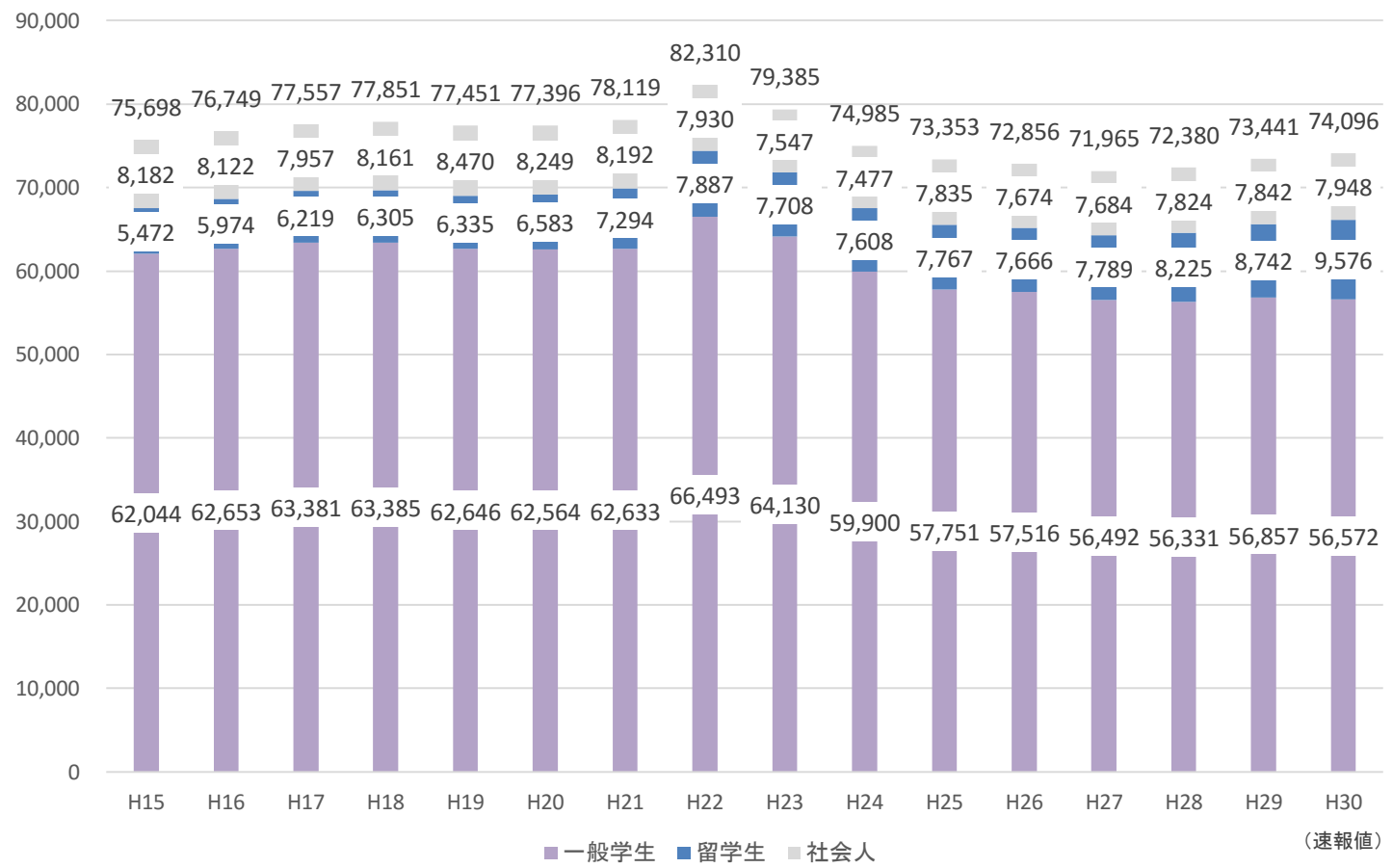
博士課程進学を検討する際に重要と考える条件

- 博士課程進学にあたっては、在籍中の経済的支援や修了後のキャリアの見通しが重視されている。



■ 修士課程入学者の推移

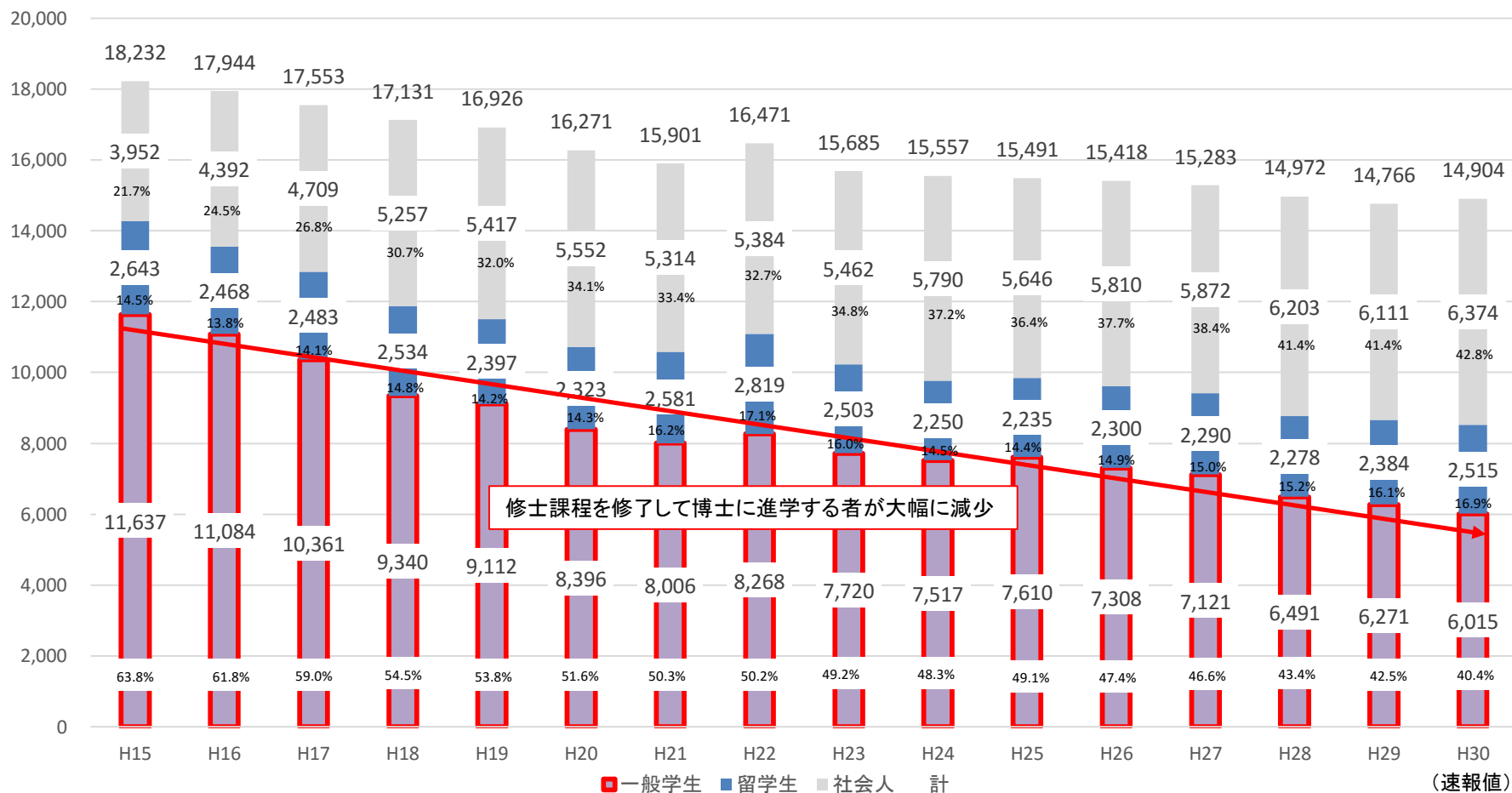
● 修士課程入学者は平成22年度をピークとして減少したが、近年は若干の回復傾向がみられる。一般学生は緩やかに減少、社会人学生は微増、留学生が平成15年度から30年度までの間で約4千人増加し、比率としても6%弱の増加。



出典：平成30年度学校基本統計（速報値）

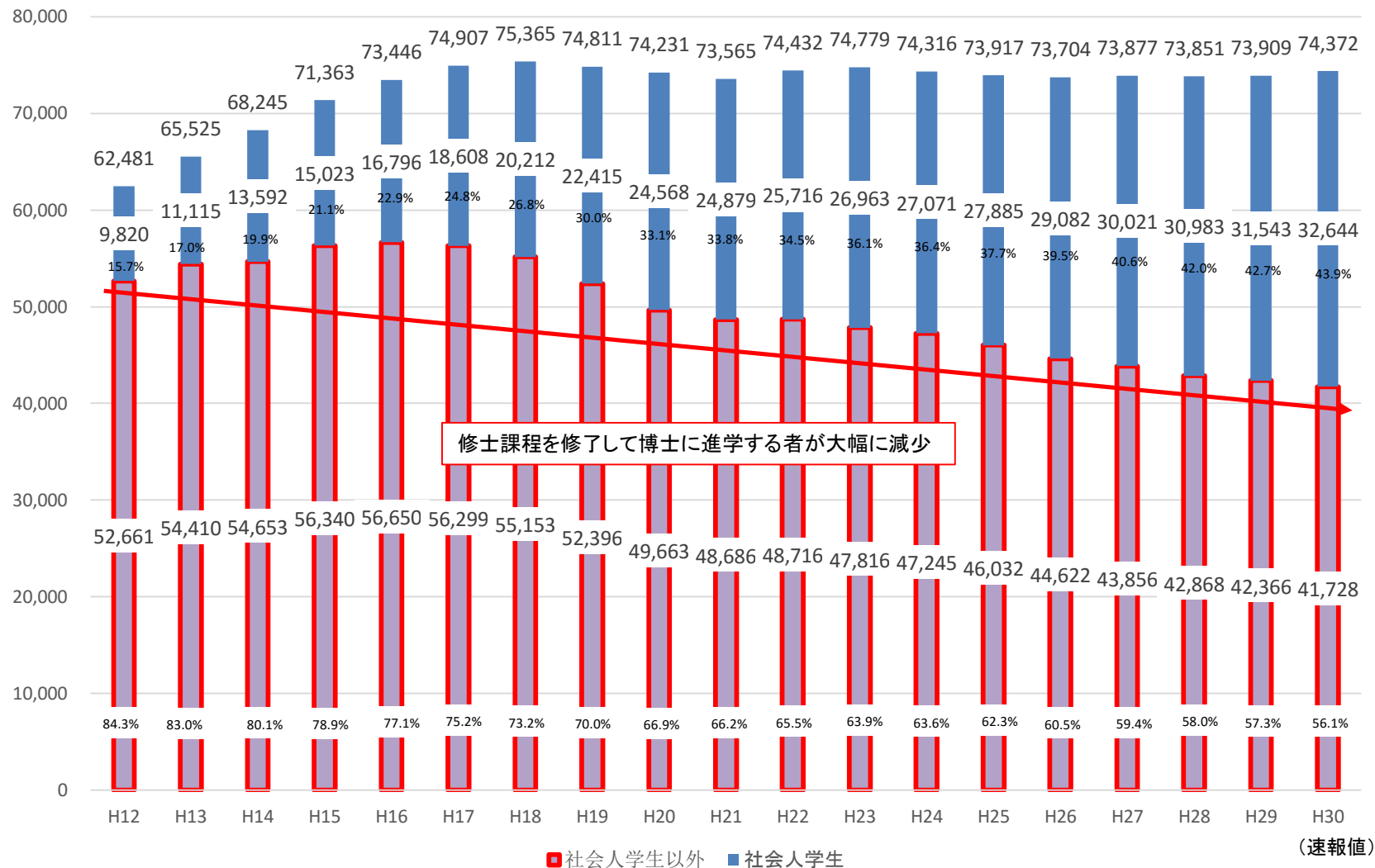
博士課程入学者の推移

● 博士課程入学者のうち、修士課程を修了して博士課程に進学する者を主とする一般学生の入学者数は、平成15年度の約1.2万人をピークに大幅に減少し、平成30年度には最大時の約半数の約0.6万人に低下



博士課程学生数の推移

● 博士課程学生数は横ばいで推移しているが、社会人学生以外の学生数は減少傾向。

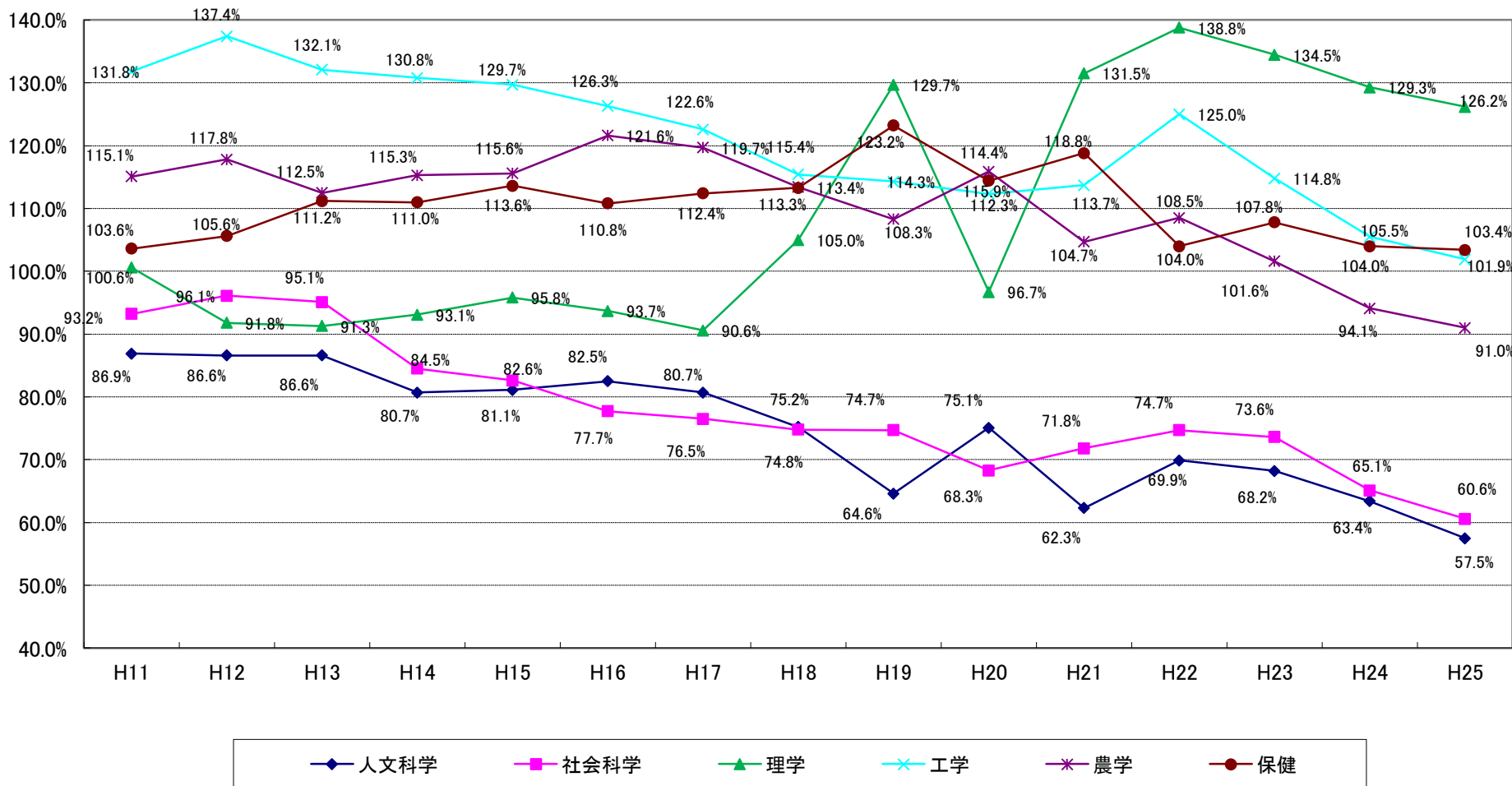


出典：平成30年度学校基本統計（速報値）

修士課程入学者充足率の推移(分野別)

● 修士課程の入学者充足率(=入学者/入学定員)は近年低下傾向にあり、平成25年度においては人文科学、社会科学分野の入学者充足率が7割以下となっている。

※ 「教育」・「芸術」・「家政」・「その他」分野は修了者が比較的少ないことから省略

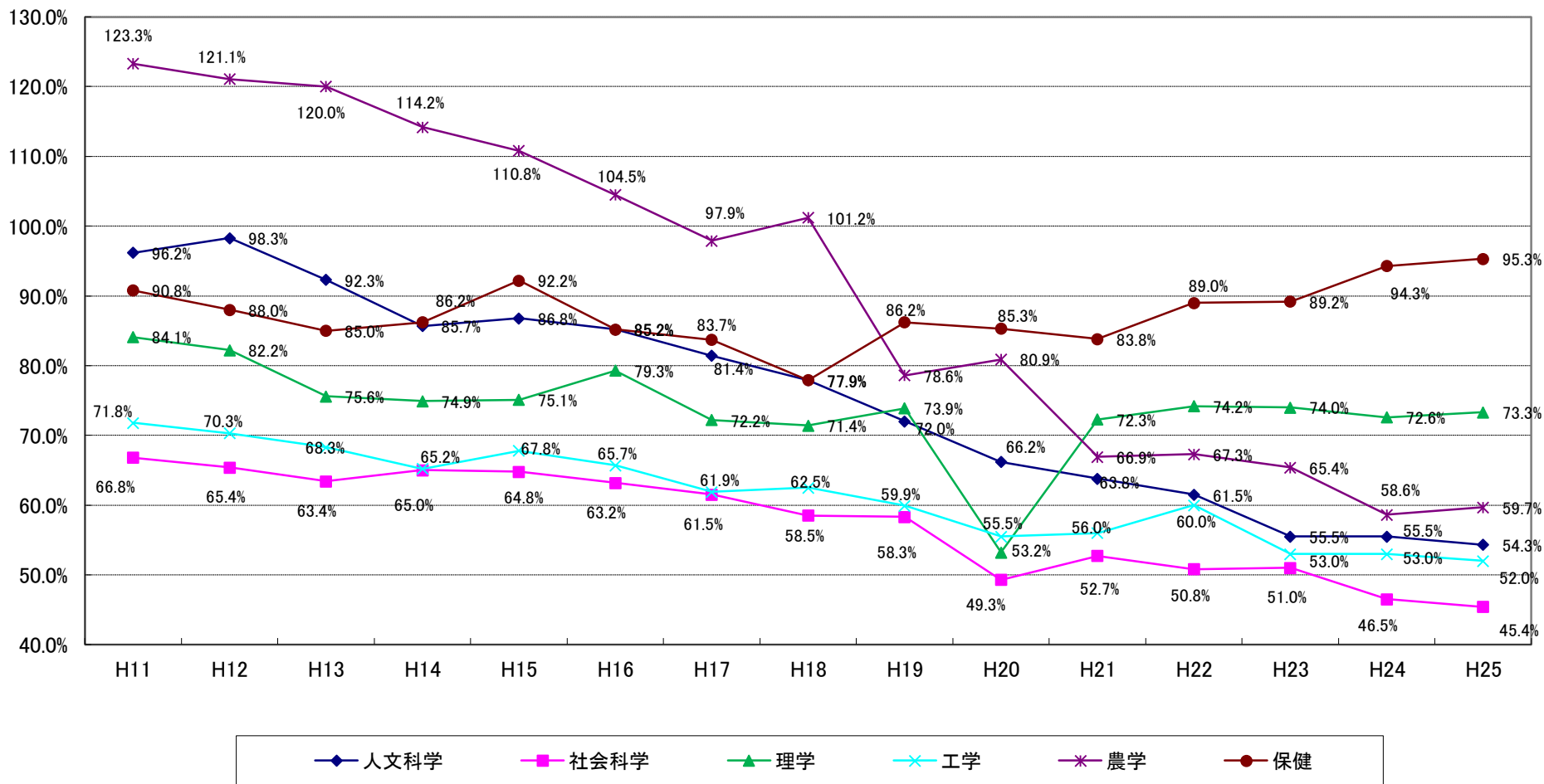


(出典) 平成25年度学校基本統計、全国大学一覧より作成

博士課程入学者充足率の推移(分野別)

● 博士課程の入学者充足率（＝入学者／入学定員）は全体的に低下傾向にあり、平成25年度においては人文・社会・工学・農学系の入学者定員充足率が5割前後となっている。

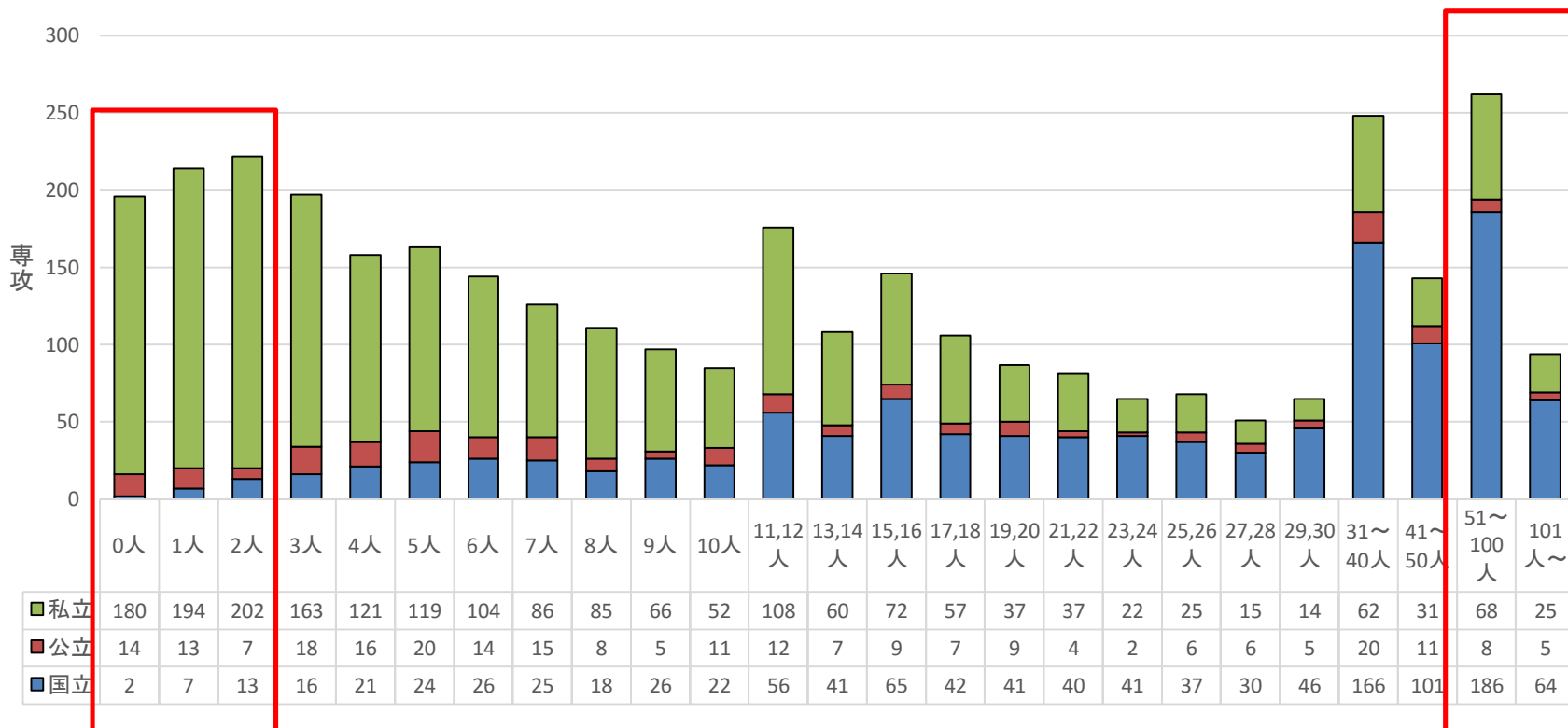
※ 「教育」・「芸術」・「家政」・「その他」分野は修了者が比較的小さいことから省略



修士課程における専攻別入学者数の分布

● 調査に回答した総計3,413専攻のうち、修士課程入学者数3人未満の割合は約19%(632専攻)。

全体：3413専攻（国立：1156専攻、公立：252専攻、私立：2005専攻）



入学定員充足率

入学者数	0~2人	51人~
私立	15.5%	93.6%
公立	20.6%	118.6%
国立	20.5%	104.4%
全体	16.2%	101.3%

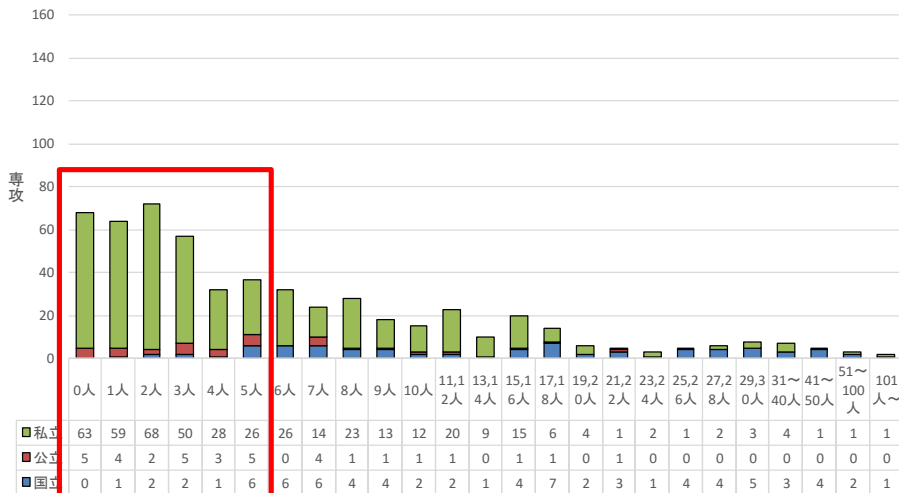
(注) 1 専攻・課程単位で調査
2 各年度10月1日現在

出典：文部科学省委託調査「大学院における「第3次大学院教育振興施策要綱」等を踏まえた教育改革の実態把握・分析等に関する調査研究」(平成30年3月 リベルタス・コンサルティング)

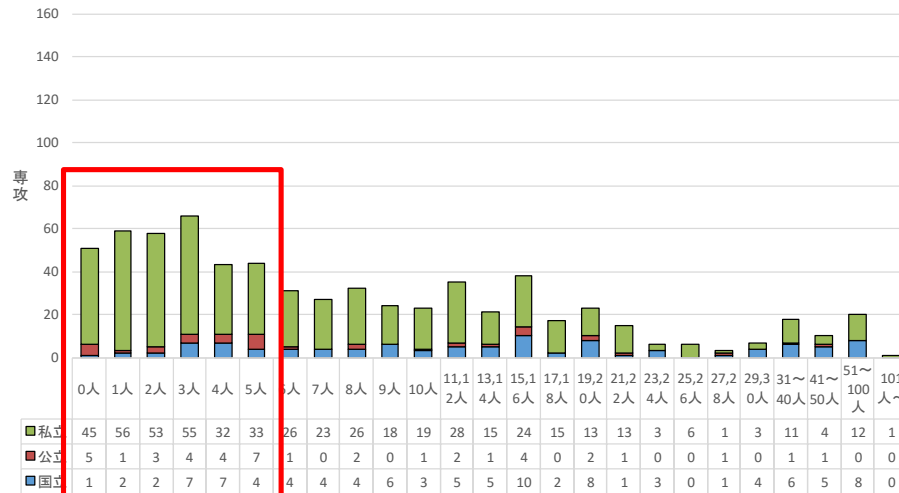
修士課程における専攻別入学者数の分布(人文、社会、教育)

● 「人文科学」、「社会科学」分野は、修士課程入学者数の少ない専攻の割合が非常に大きい。

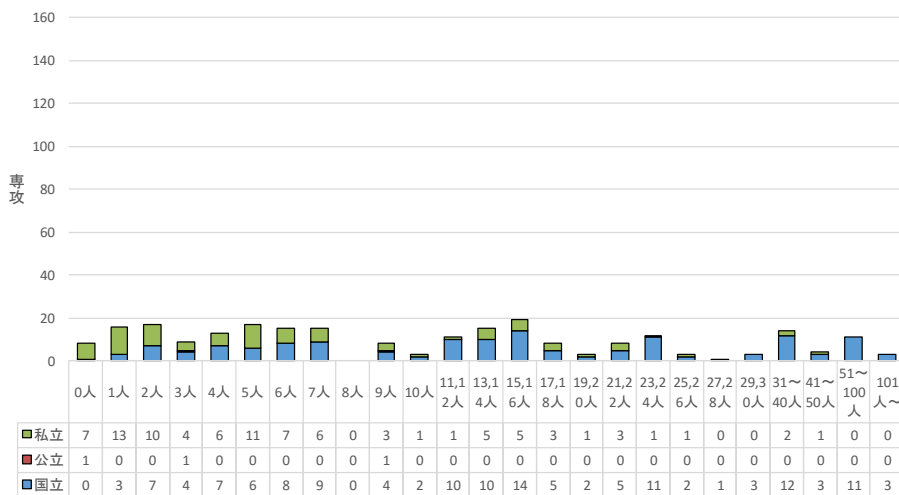
人文科学:564専攻(国立:77専攻、公立:35専攻、私立:452専攻)



社会科学:678専攻(国立:102専攻、公立:41専攻、私立:535専攻)



教育:236専攻(国立:142専攻、公立:3専攻、私立:91専攻)



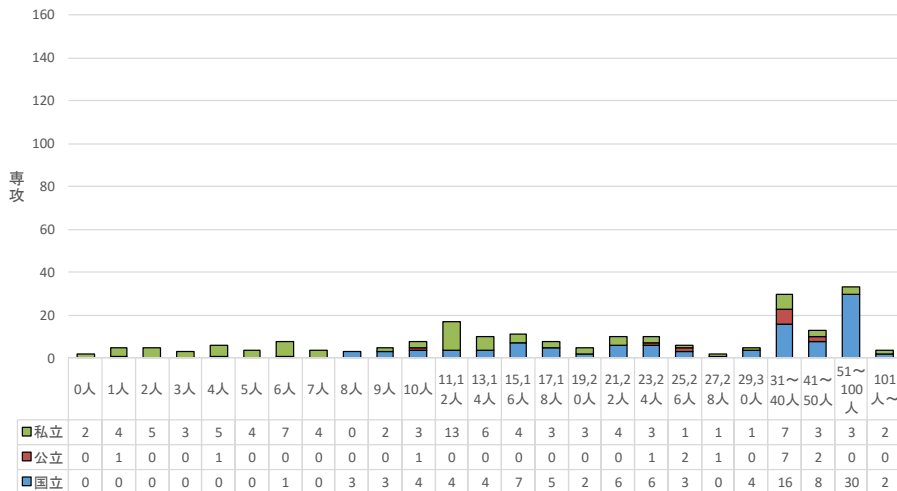
(注) 1 専攻・課程単位で調査
2 各年度10月1日現在

出典:文部科学省委託調査「大学院における「第3次大学院教育振興施策要綱」等を踏まえた教育改革の実態把握・分析等に関する調査研究」(平成30年3月 リベルタス・コンサルティング)

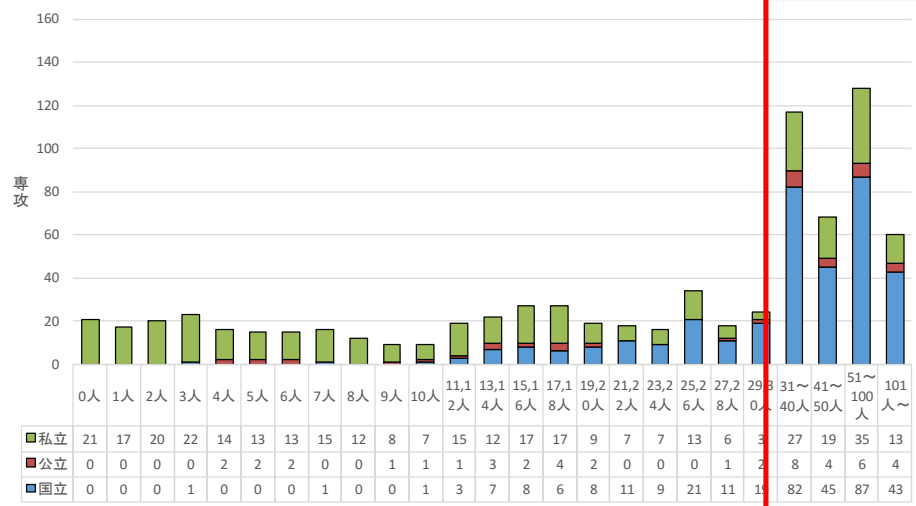
修士課程における専攻別入学者数の分布(理工農系、保健)

● 「工学」分野は、修士課程入学者が31人以上の専攻の割合が大きい。一方、「保健」分野は、修士課程入学者数の少ない専攻の割合が大きい。

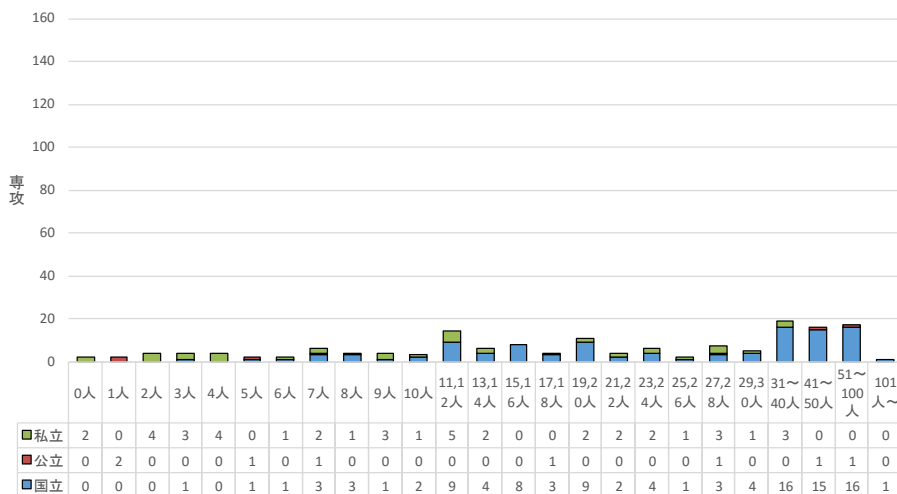
理学:217専攻(国立:108専攻、公立:16専攻、私立:93専攻)



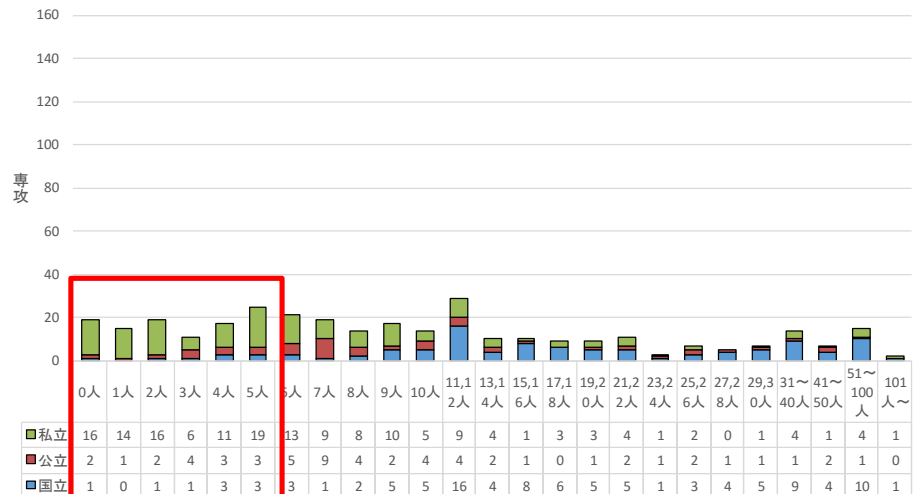
工学:770専攻(国立:363専攻、公立:45専攻、私立:362専攻)



農学:157専攻(国立:107専攻、公立:8専攻、私立:42専攻)



保健:329専攻(国立:106専攻、公立:58専攻、私立:165専攻)



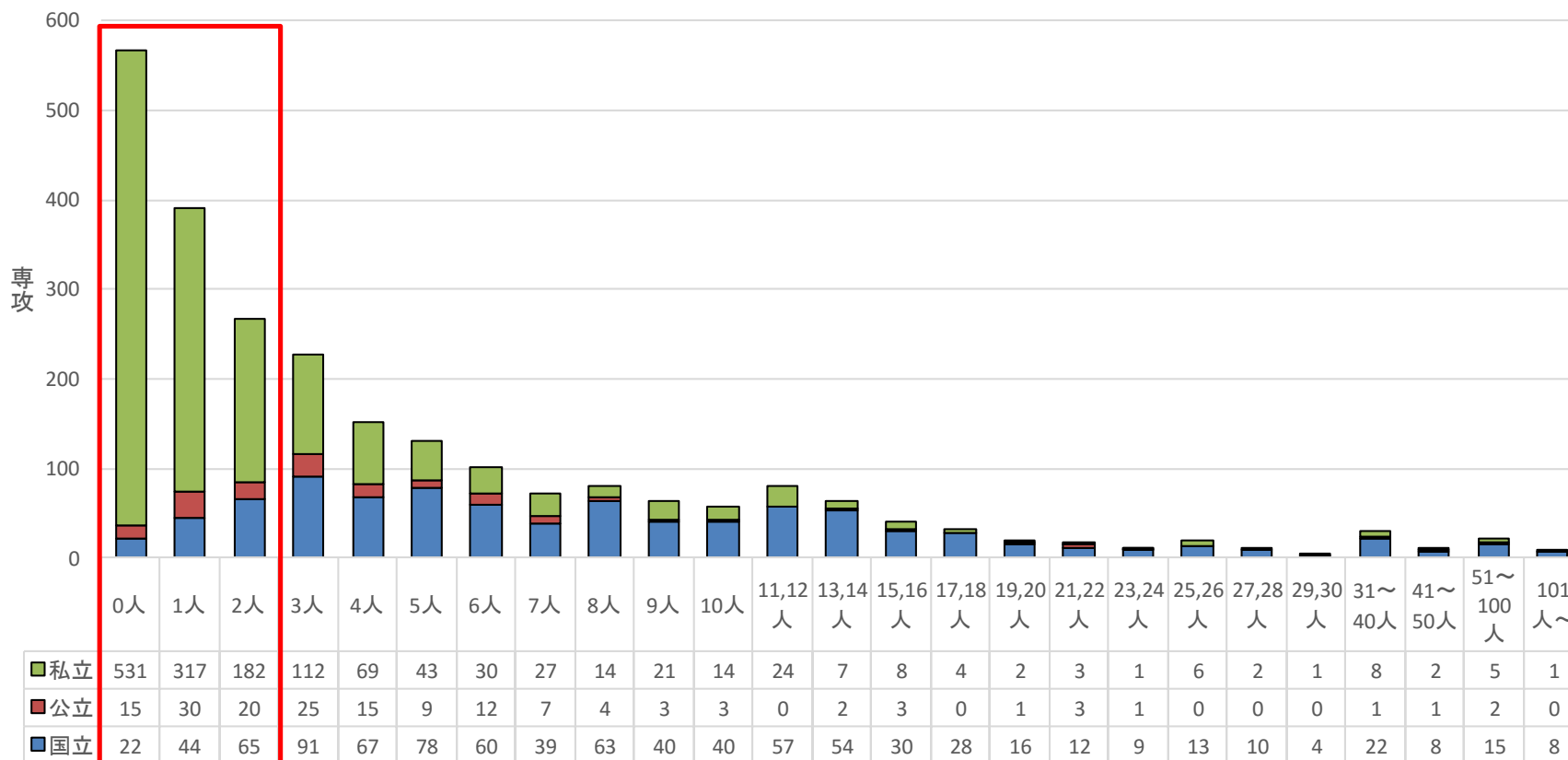
(注) 1 専攻・課程単位で調査
2 各年度10月1日現在

出典: 文部科学省委託調査「大学院における「第3次大学院教育振興施策要綱」等を踏まえた教育改革の実態把握・分析等に関する調査研究」(平成30年3月 リベルタス・コンサルティング)

博士課程における専攻別入学者数の分布

- 調査に回答した総計2,486専攻のうち、約23%で博士課程入学者数0人の状態。特に私立では、入学者数0人が約37%、3人未満まで含めると約7割になる。

全体：2486専攻（国立：895専攻、公立：157専攻、私立：1434専攻）



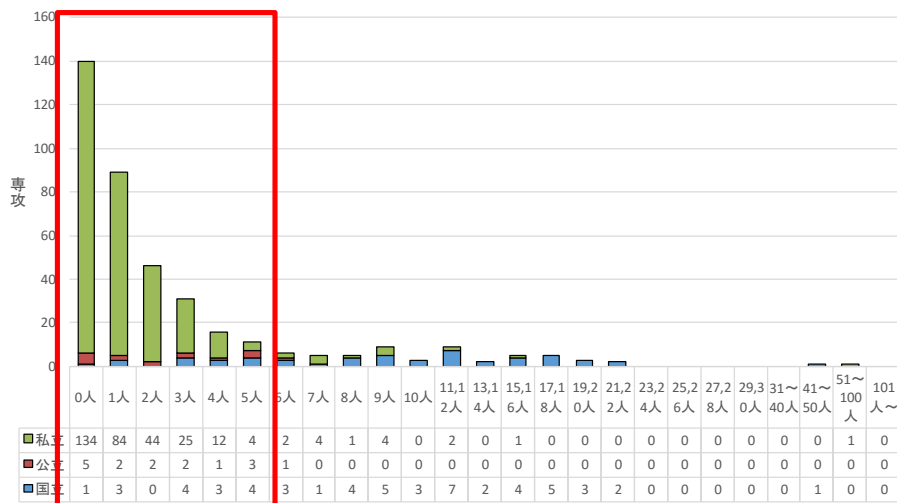
(注) 1 専攻・課程単位で調査
2 各年度10月1日現在

出典：文部科学省委託調査「大学院における「第3次大学院教育振興施策要綱」等を踏まえた教育改革の実態把握・分析等に関する調査研究」(平成30年3月 リベルタス・コンサルティング)

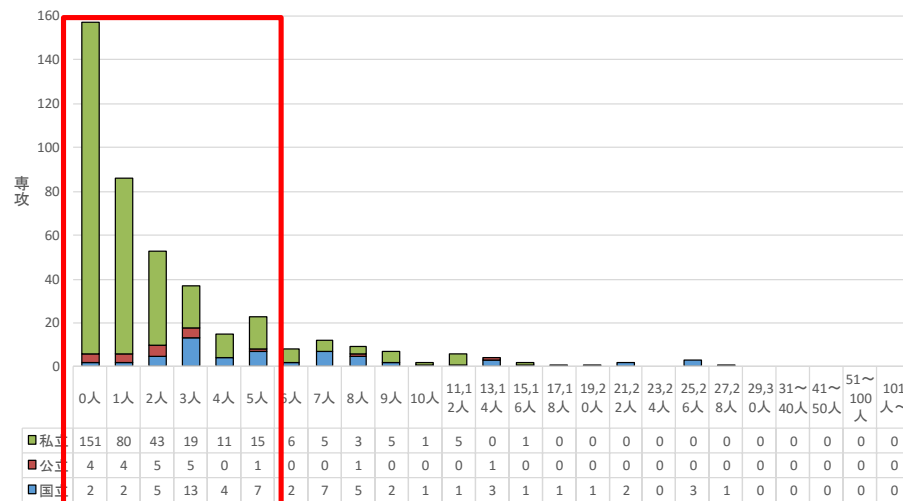
博士課程における専攻別入学者数の分布(人文、社会、教育)

● 「人文科学」、「社会科学」分野は、博士課程入学者数の少ない専攻の割合が非常に大きい。

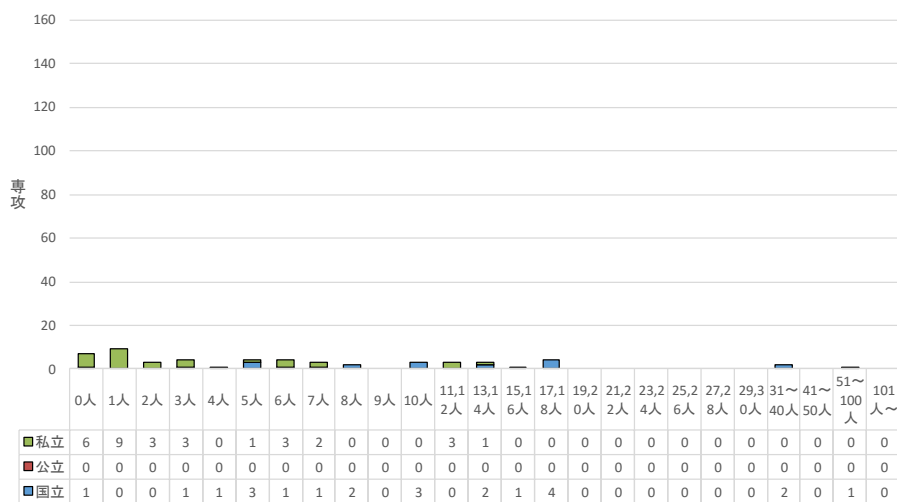
人文科学: 389専攻(国立: 55専攻、公立: 16専攻、私立: 318専攻)



社会科学: 429専攻(国立: 63専攻、公立: 21専攻、私立: 345専攻)



教育: 54専攻(国立: 23専攻、公立: 0専攻、私立: 31専攻)



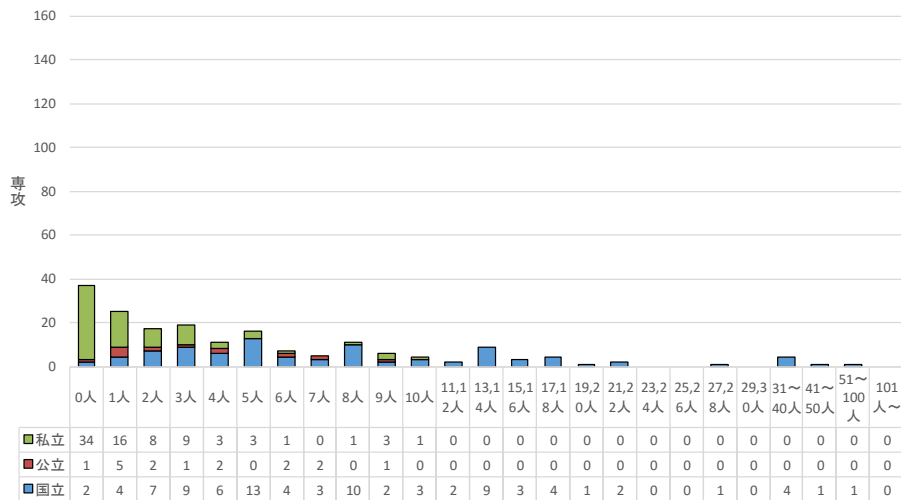
(注) 1 専攻・課程単位で調査
2 各年度10月1日現在

出典: 文部科学省委託調査「大学院における「第3次大学院教育振興施策要綱」等を踏まえた教育改革の実態把握・分析等に関する調査研究」(平成30年3月 リベルタス・コンサルティング)

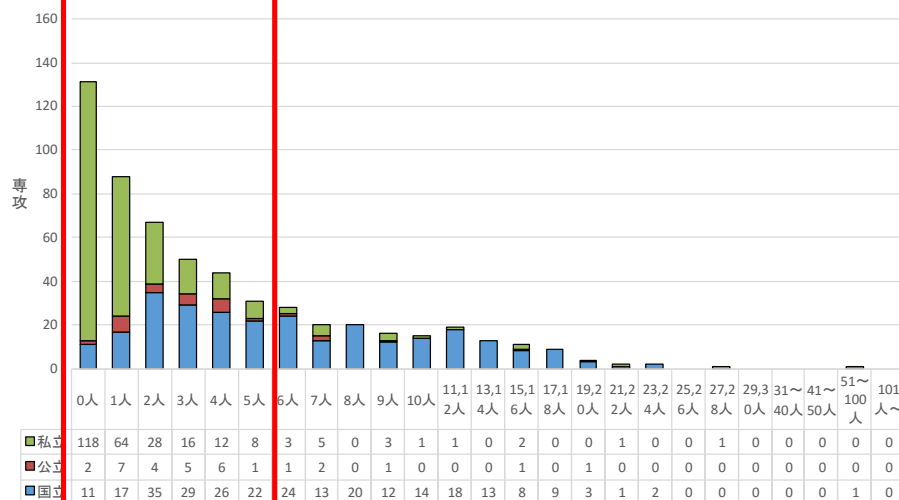
博士課程における専攻別入学者数の分布(理工農系、保健)

● 「工学」分野は、博士課程入学者の少ない専攻の割合が非常に大きい。また、「保健」分野は、博士課程入学者数の少ない専攻の割合が大きい。

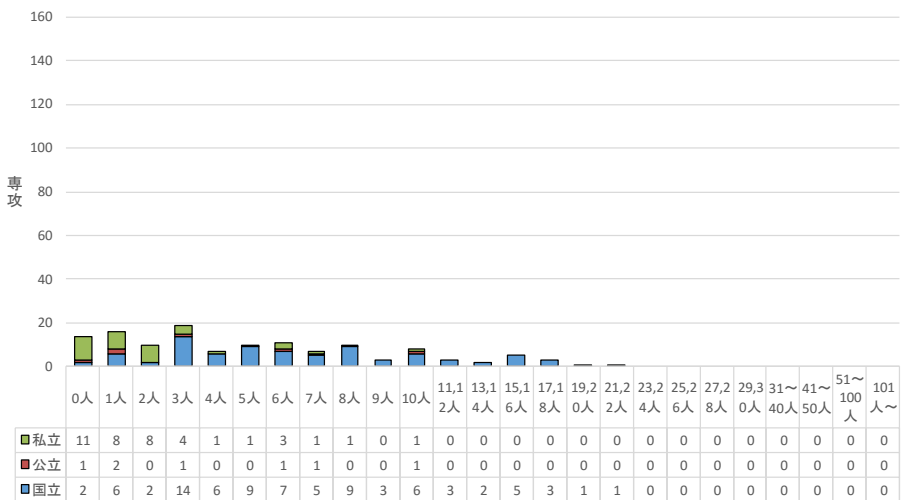
理学: 186専攻(国立: 91専攻、公立: 16専攻、私立: 79専攻)



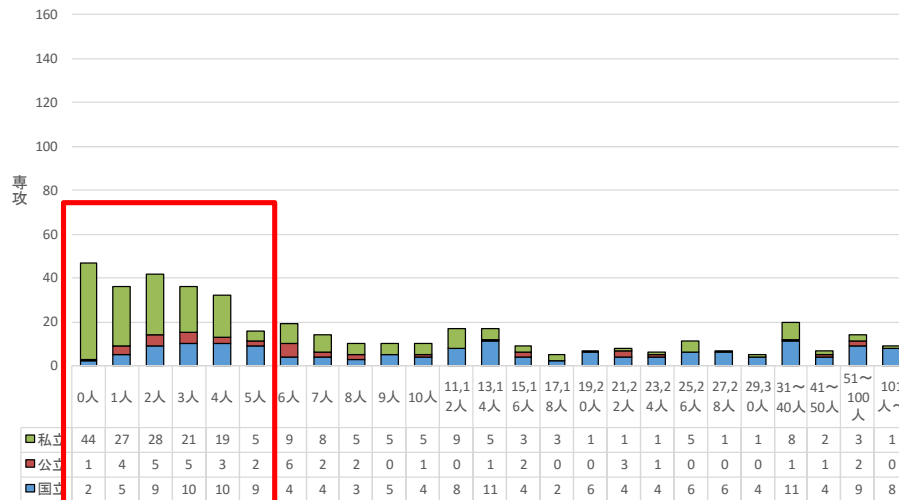
工学: 572専攻(国立: 278専攻、公立: 31専攻、私立: 263専攻)



農学: 130専攻(国立: 84専攻、公立: 7専攻、私立: 39専攻)



保健: 414専攻(国立: 152専攻、公立: 42専攻、私立: 220専攻)

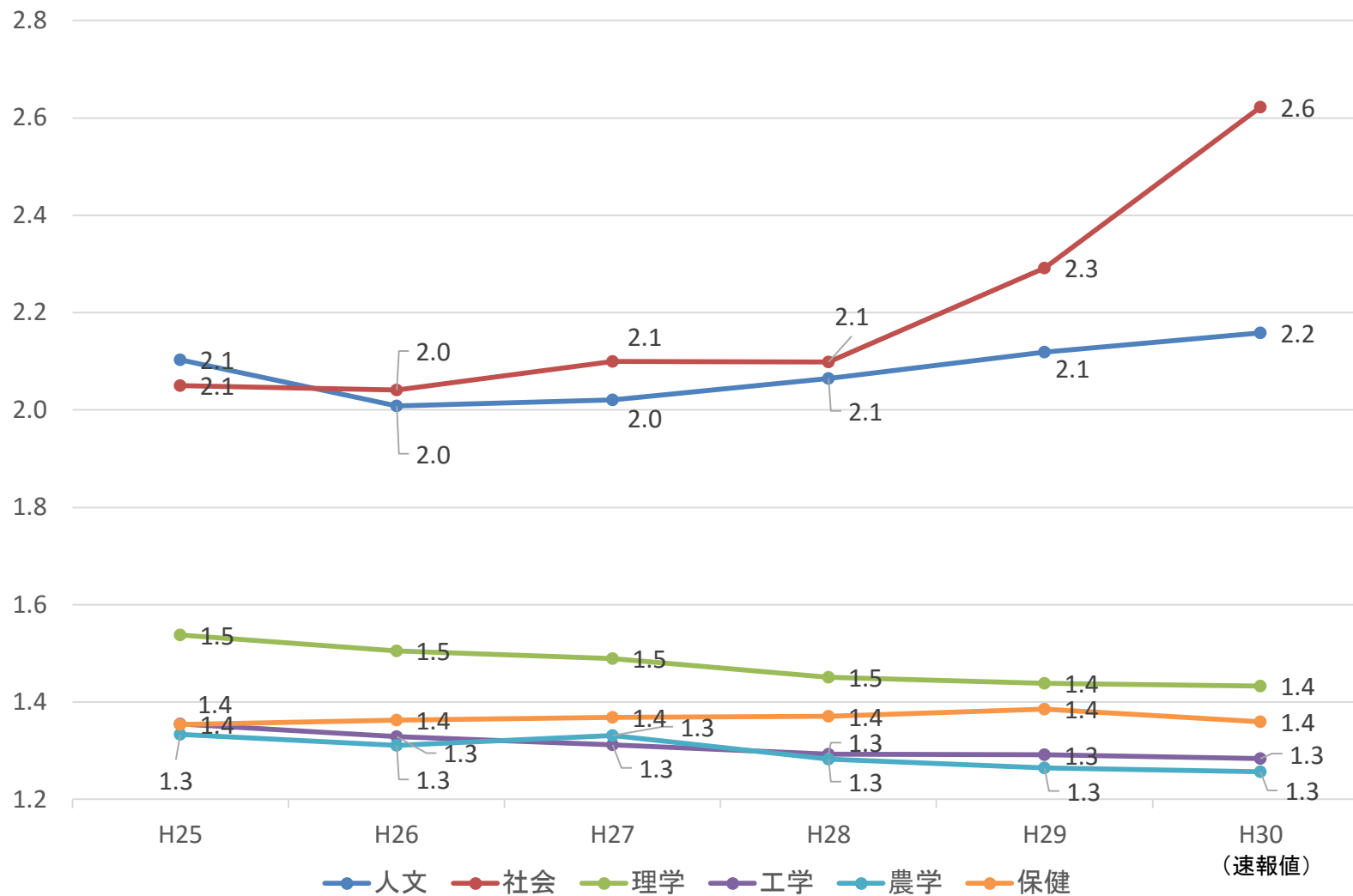


(注) 1 専攻・課程単位で調査
2 各年度10月1日現在

出典: 文部科学省委託調査「大学院における「第3次大学院教育振興施策要綱」等を踏まえた教育改革の実態把握・分析等に関する調査研究」(平成30年3月 リベルタス・コンサルティング)

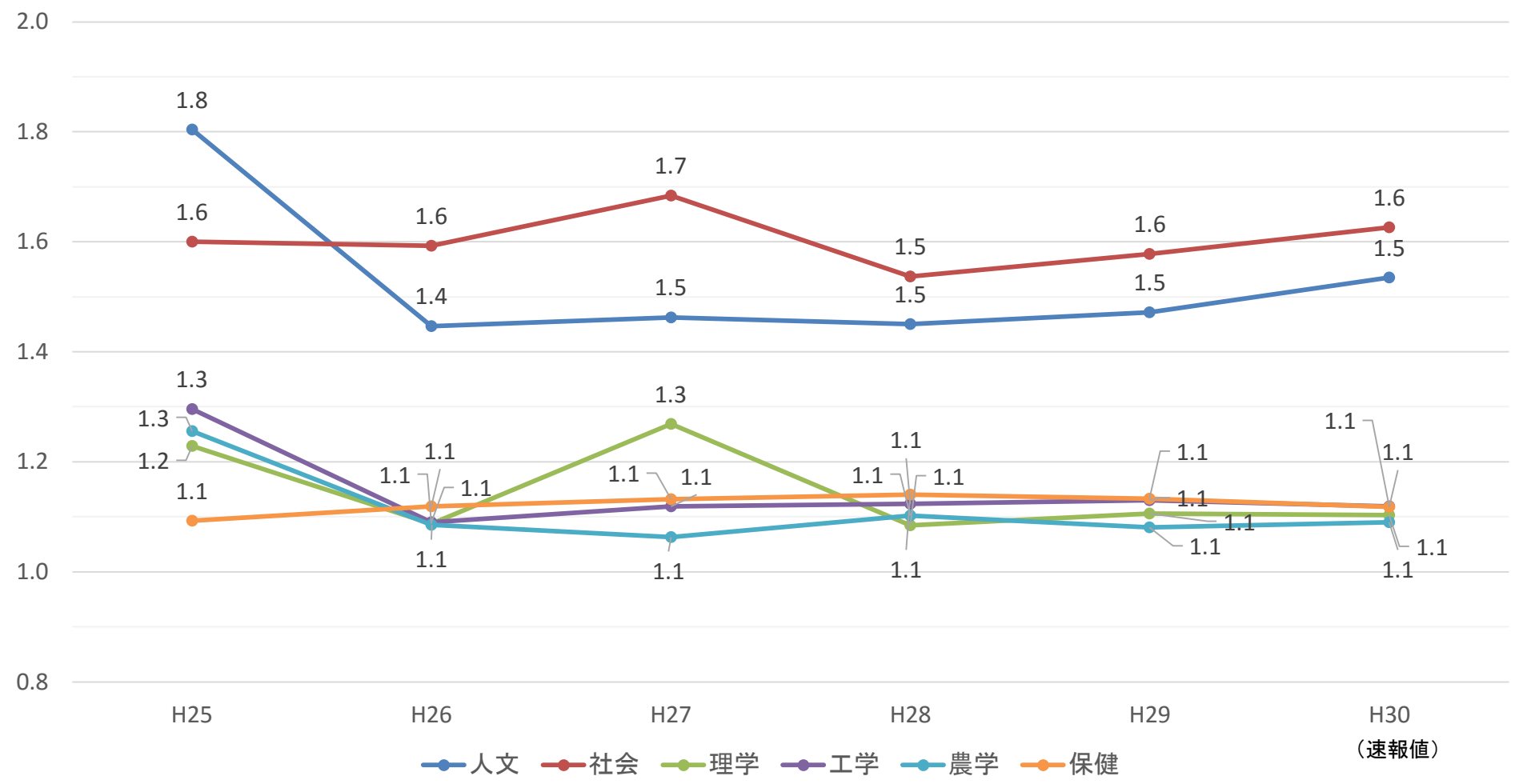
入学志願者数／入学者数の推移(修士)

- 「人文・社会」分野の(入学志願者数/入学者数)は高く、2.0以上で推移している。



入学志願者数／入学者数の推移(博士)

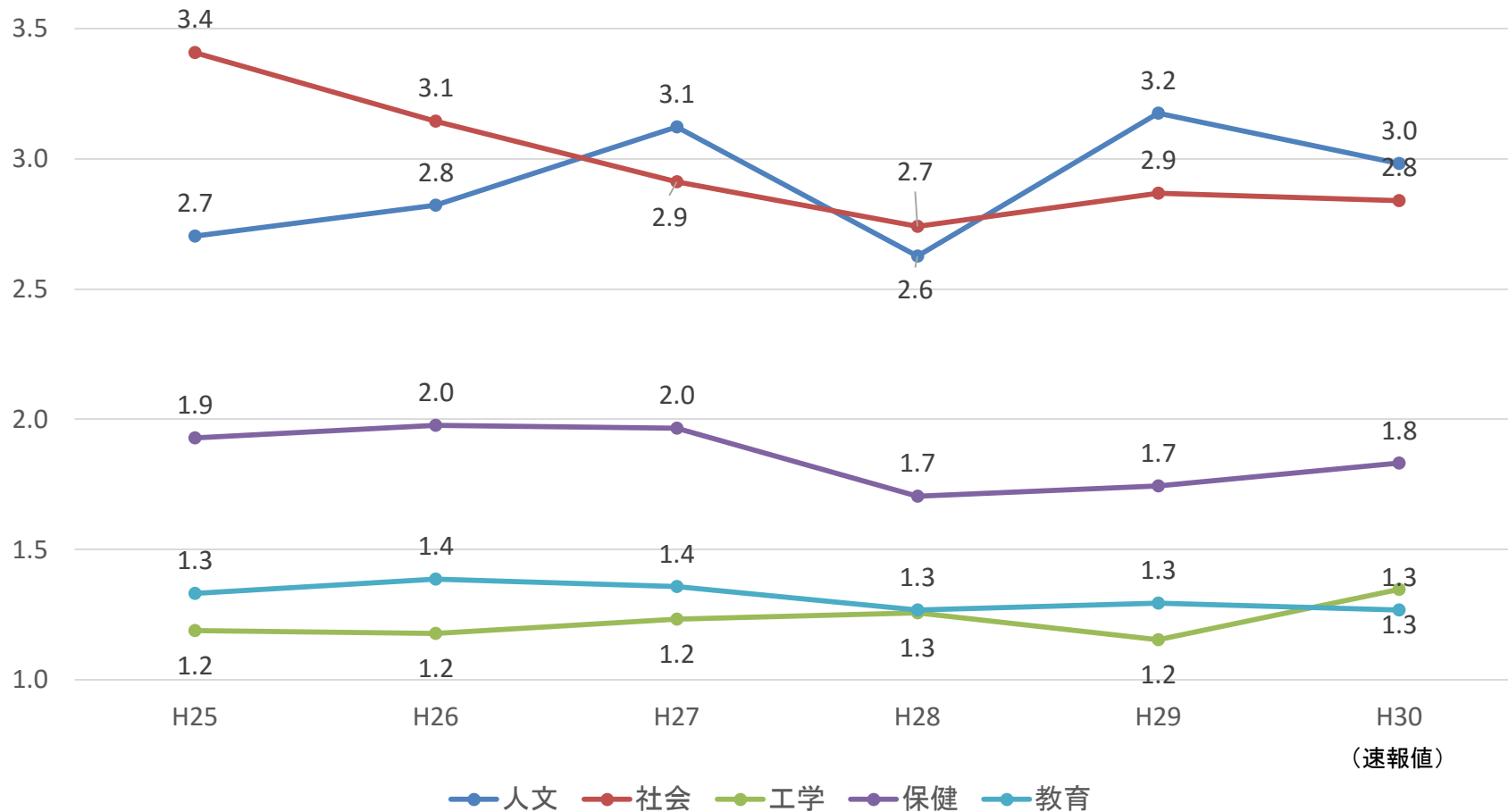
● 全分野で(入学志願者数/入学者数)は2.0を下回っている。



出典:平成30年度学校基本統計(速報値)

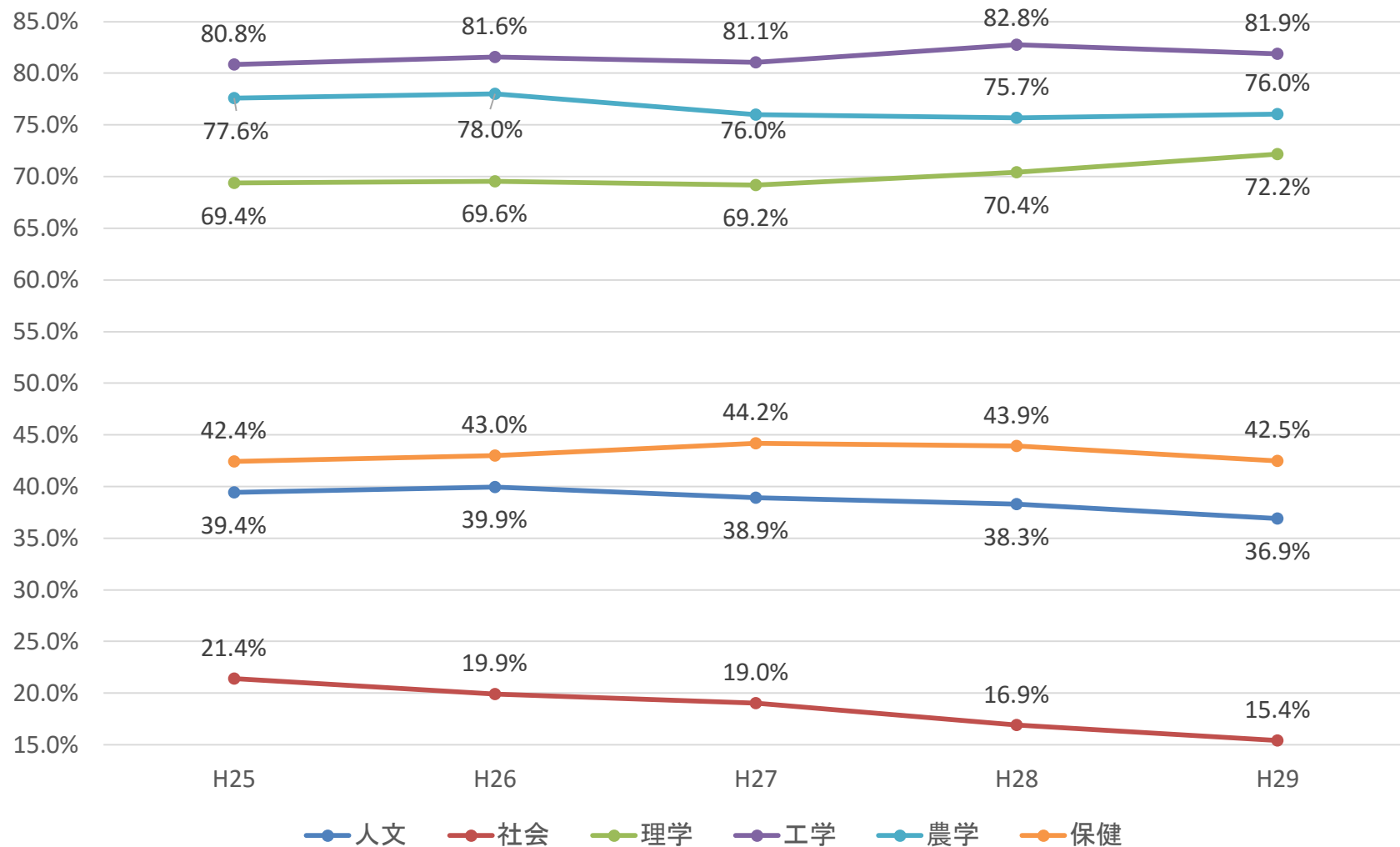
■ 入学志願者数／入学者数の推移(専門職学位)

- 「人文・社会」分野の(入学志願者数/入学者数)は高く、2.5以上で推移している。



■ 入学志願者数に占める自大学出身者割合(修士)

- 「工学・農学・理学」分野の自大学出身者割合は高く、7～8割程度で推移している。
- 「社会」分野の自大学出身者割合は低く、2割程度で推移している。



出典:平成29年度学校基本統計